

受講料

	一般	会員
オンライン・大阪会場・東京会場	165,000円	140,250円

※テキスト代、消費税を含む。
 ※会員制度「税務研究会」特典のえらべるオプションはご利用いただけません。

申込方法

お申し込みは [丸の内税研アカデミー](#) で検索！当社ホームページよりお願いいたします。

<https://www.zeiken.co.jp/seminar/>

お申込み受付後、開催当日に関するご連絡事項は、メールにてご案内いたします。

注意事項

◆ 共通

* お支払いにあたり

- ・お申込み受付後、請求書を書面にて送付いたします。
- ・受講料は原則として開催日前日までにお支払いください。前日までのお支払いが難しい場合は、お申込み時に「通信欄」へお支払い予定日をご記入ください。

* 事前送付物について

- ・本コースオリジナルテキスト、予習課題、当日用資料を事前送付いたします。
- ・テレワーク等によりご自宅等への送付を希望される場合は、お申込み時に「通信欄」へ希望住所をご記入ください。

* ご担当者様へのご連絡、フィードバックについて

- ・お申込み後にご連絡を差し上げる場合がございます。お申込みの際は、必ずご担当者（申込責任者）様の部署名・氏名・ご連絡先を「通信欄」にご記入ください。

* 事前アンケートの配信について

- ・お申込み後、参加者様宛に事前アンケートを配信します。事前アンケートでは、経理経験等をお伺いし、開催当日のグループ分けのための参考とさせていただきます。

◆ オンライン受講（9月）を検討されている皆様へ

* Web会議サービス「Zoomミーティング」を使用し、開催します。

- ・スマートフォン等によるご参加も可能ですが、講師による画面共有や受講者同士のグループワークもございますので、PCでのご参加を推奨しております。その他、下記の機材・環境をご確認ください。
 - Web用カメラおよびマイク
 - インターネット接続環境（有線）
- ・講義中は、ビデオオンでのご参加をお願いいたします。また、セミナーの運営上、ご参加者様のお名前、会社名を掲示する場合がございます。

◆ 会場受講（11・12月）を検討されている皆様へ

- ・お申込み完了後、受講票をメールにてお送りします。あらかじめ印刷いただき、当日会場へご持参ください。
- ・セミナーの運営上、ご参加者様のお名前、会社名を掲示する場合がございます。
- ・ご昼食の提供、懇親会の開催がございます。食物アレルギーをお持ちの方は、お申込み時に「通信欄」へご記載ください。

キャンセル

人数変更がありますと、進行に支障をきたすため、直前のキャンセルはご遠慮ください。キャンセルを希望される場合は、それぞれ下記の日時までをお願いいたします。下記の日時以降のキャンセルの場合、受講料は返金いたしません。

オンライン 8月28日(水)正午 | 大阪会場 11月5日(火)正午 | 東京会場 12月3日(火)正午

※受講料ご返金の際の振込手数料、テキスト返送にかかる送料はお客様負担となります。

新人・新任経理社員教育の決定版！

高度経理人材育成<入門>コース

— 第7期 —
 (2024年度)



少人数だから、 しっかり身につく。

受講対象

各回先着25名限定

新人・新任経理社員

公認会計士監査の対象会社（上場会社・大会社）とそのシェアードサービス会社を想定したカリキュラムとなっています。

※非上場会社・中小会社・会計事務所を対象とするセミナー「経理初心者のための経理の学校」も別日程で開催予定

講師

元パナソニックグループ経理幹部
 萩原 正弘・木原 徹・西畑 大一・森 正繁

経理実務と人材教育の第一線で活躍する
 ベテラン経理パーソンが専門分野ごとに担当します。

日程

えらべる参加スタイル！

オンライン 9月6日(金) 9月13日(金) 9月20日(金) ※申込期限:8月28日(水)正午

大阪会場 11月12日(火) 11月13日(水) 11月14日(木) ※申込期限:11月5日(火)正午

東京会場 12月10日(火) 12月11日(水) 12月12日(木) ※申込期限:12月3日(火)正午

※会場の詳細はお申込みページをご確認ください

時間

各日程 9:15~17:00

カリキュラム

1 日目 **9:15~17:00**

Step1 半日でわかる経理業務の最重要ポイント

1. 経理の役割と仕事
2. 経理の重要性を知る
3. 経理のキホン<会計と税務>

グループワーク：えらい人の言っていることは正しいのか？ ほか

Step2 日常の経理業務の一巡を理解する Part 1

1. 金銭管理
2. 経費（販売費・一般管理費）の処理と管理

グループワーク：この不正事故はなぜ起こったのだろうか ほか

※大阪・東京会場での開催時は、1日目の講義終了後に受講者の交流会（懇親会）がございます

2 日目 **9:15~17:00**

Step2 日常の経理業務の一巡を理解する Part 2

3. 売上取引の処理
4. 仕入取引の処理
5. 在庫の管理
6. 固定資産管理
7. 原価管理 入門の入門

グループワーク：事例問題「この未出荷売上、あなたならどうする？」

グループワーク：このメンテナンス工事は「資本的支出？」「修繕費？」 ほか

3 日目 **9:15~17:00**

Step3 会社の決算・税務の基礎を学ぶ

- 1.1 年間の経理スケジュールを知る
2. 会社の決算と財務諸表
3. 法人税と消費税の基礎
4. 税務調査

グループワーク：税務調査に向けて日頃から準備しておくことや心構え ほか

セミナーのまとめ

修了レポート

Q. 本コースへの参加を通じて興味の湧いた専門分野はありましたか？

Q. 今後どんなキャリアを歩んでいきたいですか？ ほか

*各日程とも1時間の昼休憩のほか、小休憩を交えつつ進行いたします。
 *本コースでは、3日間のカリキュラムにおいて、受講者同士のグループワーク（ケーススタディ）の時間がございます。他社の経理スタッフと交流する機会としてお役立てください。なお、掲載しているグループワークの課題は変更となる場合がございます。予めご了承ください。
 *本コースオリジナルテキスト（200頁超）は、受講後の振り返りにもお役立ていただけます。テキストのサンプルは、セミナーホームページよりご覧いただけます。

先輩の声

経理経験 2年半

講師の先生が“知識”だけでなく、ご自身の“失敗談も含めたご経験”をお話ししてくれたので、経理に携わる者としてどう振る舞うべきかを考えるきっかけになりました。

経理経験 1年7ヶ月

オンラインでの開催でしたが、随って参加されている方も情報交換や会話が出来る非常に新鮮でした。どこからでも参加できるのも魅力のひとつだと思います。

経理経験 5ヶ月

グループワークでは、自分の考えを発表したり、異なる意見を聞くことができ刺激でした。私には難しいと感じたケーススタディも、グループの人と一緒に考えることで答えを導くことができよかったです。

経理経験 4年3ヶ月

これまで体系的に学ぶ機会がなかった、経理業務の全体像を知ることができました。経理の仕事の重要性を理解したことで、今後スキルアップしていくための道筋が見えてきました。

講師紹介

萩原 正弘氏

<略歴>
 1978年に現在のパナソニックホールディングス株式会社に入社。同社において、テレビ事業部門の工場経理や連結決算、海外企画部門での国外展開企画を担当したほか、海外現地法人での経理責任者、本社税務チーム責任者、パナソニックサイクルテック役員などを歴任。現在はパナソニックグループの海外経理社員向け研修講師を担当。

<経理の新人さんへ講師からコメント>

経理は仕事を通じて自らの専門知識を深められるお得な職能です。今回の研修を生かして自分の価値を高めることを目指して下さい。私の担当するステップ1では、受講される皆さんに会社の経理業務に関する様々なことから幅広く知っていただくことを目指します。各業務を実際に担当されている方や、将来担当される際には、今回の知識をベースにその業務のプロとしてより深く勉強していただければ幸いです。何よりも今回の研修を楽しんで、経理業務に興味を持ってもらえたらと思います。

木原 徹氏

<略歴>
 1979年に現在のパナソニックホールディングス株式会社に入社。同社において通算26年にわたり海外勤務を経験した国際経理のベテラン。独・英・米の販売会社ならびに北米地域統括会社の経理責任者を歴任。現在はその経験を生かし、パナソニックグループにかかわらず海外赴任者向け赴任前研修や財務管理研修などの講師を担当。

<経理の新人さんへ講師からコメント>

難しくなりがちな経理の話を、できる限りわかりやすく解説してまいります。また、皆さんに興味を持ってもらえるよう、海外での実体験も交えながらお話しします。本コースの**グループワークは、他社の実際の事例を知る絶好のチャンスです**。講師から、また他社から参加される皆さんから、ひとつでも参考になることを学べたら儲けものです。ご参加お待ちしております。

西畑 大一氏

<略歴>
 1985年に現在のパナソニックホールディングス株式会社に入社。同社において、国内半導体及び電化部門の工場経理、本社部門の財務及び監査実務を担当したほか、欧州・アジア・中南米の海外現地法人の経理責任者を歴任。現在はパナソニックグループの海外経理社員向け研修講師を担当。

<経理の新人さんへ講師からコメント>

受講される新人・新任担当者の皆さんにおかれましては、本コースでの解説を通して、経理の専門知識を深めていただくと同時に、数字に向き合い、広い視点で会社を見る洞察力を高めていただけたらと思っております。将来的には、会社の様々な課題解決に貢献する経理パーソンを目指していただきたいですが、**まずはどうぞ経理の仕事を楽しんで、経理を好きになってください。**

森 正繁氏

<略歴>
 1974年に現在のパナソニックホールディングス株式会社に入社。同社ステレオ事業部に配属後、10年間で経理業務全般を担当、その後本社経理部で法人税、消費税を中心に税務を担当し、その間、税務調査も約20回経験。現在はグループ子会社の税務指導や納税協力団体の役員を継続。この道一筋50年。（継続は力なり）

<経理の新人さんへ講師からコメント>

税務は食わず嫌いの方が多いようですが、少し根気よく続ければきっと面白くなります。（石の上にも3年）会社でのインボイスや電子帳簿保存はもちろん、個人でも定額減税、NISA、年金など、また親の介護や相続税など、税務の範囲は無限です。興味のある項目から勉強を始めて得意分野ができれば、皆さんもきっと税務を好きになると思います。（好きこそものの上手なれ）